

## 「しんがた コロナウイルス」の ワクチンについて：ていがくねんよう低学年用

### 【コロナウイルスにかかるとどうなるの】

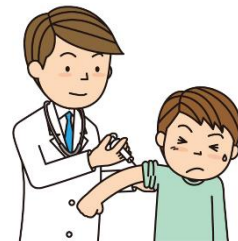
「かぜ」にかかります。「おなか」のちょうしがわるくなったり、「あじ」や「におい」がかんじにくくなることもあります。  
せきがでてぐあいがわるくなるひともいます。

### 【ワクチンはなにがいいの】

「ファイザーのワクチン」をうちます。  
ワクチンをうつことで、コロナウイルスに「ていこうするちから」がつよくなります。ウイルスがからだに入っても、からだのちょうしがわるくなりにくくなります。  
でも、ワクチンでぐあいがわるくなることや、ワクチンをうつことができないひともいるので、おとなと「そうだん」してきめましょう。

### 【どうやってうつの？】

「うで」のつけねにおちゅうしゃをします。  
1かいめから3しゅうかんたったなら、2かいめをします。  
2かいめから5かげつたったなら、3かいめをします。



### 【ワクチンのときにきをつけること】

- おちゅうしゃの「いたみ」でぐあいのわるくなるひとがいます。
- ゆっくり「いきをして」きもちがおちついてからおちゅうしゃをしましょう。
- おちゅうしゃのあとは、15～30ぷんはずかにやすんでください。
- ちょうしがおかしい、おねがいたい・くるしい、いきができない、ふらふらするときは、ちかくのおとなにすぐおしえましょう。

### 【まもってほしい、たいせつなこと】

ワクチンをうっている、うっていないというりゆうで、まわりのひとをわるくいたり、いじめたりすることは、ぜったいにあってはなりません。

いわていかにいがかふぞくびょういんしょうにかわくちんかかり  
いわてけんいしかい  
いわてけん